

平成30年度北陸新幹線飯山駅・飯山市内観光施設を利用する

受注型及び募集型団体旅行助成制度実施要項

委託者

飯山市

事務局

(一社) 信州いいやま観光局 (営業企画課)

1 目的

関西・北陸方面からの北陸新幹線飯山駅を利用するグループ・団体旅行を対象に、平成30年度中に出発する受注型及び募集型企画旅行を造成する旅行会社に対し、実際に催行した人数・旅行内容に応じて助成する。

この助成金制度は、関西・北陸方面から北陸新幹線を利用して飯山駅で乗降する旅行を積極的に誘致し、受注型及び募集型企画旅行のグループ、団体を増加をさせることで、地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

2 助成対象者

旅行業法(昭和27年法律第239号)第3条の規定に基づく登録を受けている旅行会社であること。

3 助成の要件

次の各号に掲げる要件を全て満たす団体旅行であること。

- (1) 8名以上のグループ・団体旅行であること。
- (2) 関西・北陸を出発地として北陸新幹線を利用した飯山駅での乗降を伴う平成30年度中に実施されるツアーであること。飯山駅での乗車または降車いずれかの片道利用でも可とする。
- (3) 日帰り・宿泊いずれのツアーであっても飯山市内の有料観光施設、有料の案内人・ガイド利用などを2か所以上を利用する内容であること。1か所は参加者全員が有料観光施設を利用すること。(食事施設も含む)。もう1か所はオプションでも可とするが、弁当の購入やショッピングでの立ち寄りも可とし、必ず飯山市内での購入など経済行為を伴うものを必須とする。
- (4) さらに宿泊を伴うツアーで飯山市内の宿泊施設を1泊以上利用した場合は助成金額を追加する。なお、宿泊施設は有料観光施設には含まない。
- (5) 申請するツアーの飯山市内の観光施設の利用・宿泊手配に際し、下記のように対応することとする。

- ①各社の様式にて手配し、手配完了がわかる書類をコピーし、申請時に報告すること。
- ②申請時に手配をしていない場合は、手配完了後に速やかに事務局へ手配完了がわかる書類をコピーしてFAX、E-mail等で送付すること。
- ③最終報告の際にクーポンコピー、領収書コピーなど助成要件を満たすことを証明できる資料の添付を求める。不備があった場合は助成されない場合がある。

4 助成額

- (1) 助成額は、次の①に掲げる額の合計額とし、催行実績に応じて助成する。

団体旅行が催行されなかった場合または申請内容と明らかに相違していることが確認された場合、助成金は交付しない。

① 送客実績助成

各ツアーの送客実績に応じて、次の金額を助成する。

交付決定し、北陸新幹線飯山駅を利用した場合

・送客実績	×	片道利用	一人につき	1,000円
		往復利用	一人につき	2,000円
飯山市内宿泊施設1泊以上の場合		上記に加え	一人につき	1,000円

- (2) 助成金の交付決定の際に、助成金の上限額を通知する。
- (3) 交付上限の催行人数・金額を超えても、上限額までしか支給しない。

5 事務取扱手順

- (1) 申請の方法

- ①申請者は、助成申請書（様式第1号）及び添付書類を事務局に提出すること。

【添付書類】2点

書類① 助成申請しようとするグループ・団体旅行の行程表（任意様式）

同じ内容の募集型団体旅行で複数の日程を設定した場合は、申請書1に添付の別紙旅行商品概要に設定日時を全て記入して報告すること。

書類② 手配完了がわかる書類（任意様式）

手配を実際にしているか確認する為。

- ②上記申請書類はFAXまたはE-mailにより、下記事務局あて提出すること。

【FAX】 0269-62-7003

【E-mail】 info@iiyama-ouendan.net

メールの場合は【北陸新幹線助成金申請】と件名に入れ、PDFにて送ること。

- (2) 申請受付期間

平成30年 5月1日（火）～平成31年 3月29日（金）到着分まで
（ただし助成金原資がなくなり次第受付を終了する。）

(3) 助成金の交付決定

申請者からの助成申請書到着後、事務局がグループ・団体旅行の内容等を審査し、概ね10日以内に交付の可否をFAXで通知する。交付の可否は、助成申請書の事務局記載欄に記載します。また、交付上限額も通知する。

助成額は、団体旅行の催行実績による。

(申請書発送後11日を超えてもFAXによる回答がない場合は、事務局まで連絡ください)

各団体旅行への助成金額は、交付決定の際に記載する交付上限額を上限に支払うものとする(団体旅行の催行実績が交付上限額を算出する際の予定催行人員を上回っても、交付上限額を超えて助成金を請求することはできない)。

(4) パンフレット等への記載事項

募集型企画商品にあつては募集に際してのパンフレット、ホームページ、最終行程表等に、受注企画型商品にあつては企画書面、最終行程表等に、「北陸新幹線飯山駅利用助成プラン」と明示すること。また、明示したものが完成した場合必ず報告すること。

(5) ツアー終了後の助成金額の確定及び精算

事務局へ最終報告書と各施設の利用した催行日毎に人数がわかる書類(領収書、クーポン)のコピーを添付の上、FAXまたはE-mailにて送ること。

それに基づいて助成金額確定通知書を通知するので、内容を確認すること。

各旅行会社の様式で信州いいやま観光局宛てに請求書を速やかに送ることし、その内容明細には必ず、受付番号、出発日、助成金確定額を記入すること。

請求書は月末締めで精算を行う。支払予定日は翌月末(土日の場合は翌月曜日)とする。

(6) 助成金の請求期限

助成金の請求期限は平成31年3月10日(金)までとする。

問い合わせ先

(事務局)

一般社団法人信州いいやま観光局 営業企画課 観光戦略・営業担当 清水・関

(電話) 0269-62-3133 (営業時間8:30~17:30 土日・祝日休)

(E-mail) info@iiyama-ouendan.net

※助成金を交付する例

例 ①	<p>北陸新幹線 ①有料見学 ②食事</p> <p>〇〇駅——飯山駅==高橋まゆみ人形館・・月あかり===</p> <p>北陸新幹線</p> <p>==次の観光地など===長野駅——〇〇駅</p>	<p>助成金</p> <p>片道利用</p> <p>1,000円</p> <p>×催行人数</p>
例 ②	<p>北陸新幹線</p> <p>〇〇駅——上越妙高駅==周辺の観光地 ===</p> <p>①果物狩り ②飯山市 北陸新幹線</p> <p>==塩崎農園==手すき和紙体験工房==飯山駅——〇〇駅</p>	<p>助成金</p> <p>片道利用</p> <p>1,000円</p> <p>×催行人数</p>
例 ③	<p>〇〇駅——軽井沢駅==鬼押し出し==長野原==草津温泉(泊)</p> <p>①郷土料理 ショッピング</p> <p>草津温泉==志賀高原他==飯山市内(昼食)==道の駅花の駅千曲川</p> <p>②有料見学 北陸新幹線</p> <p>=高橋まゆみ人形館===飯山駅——〇〇駅</p>	<p>助成金</p> <p>片道利用</p> <p>1,000円</p> <p>×催行人数</p>
例 ④	<p>北陸新幹線 ①ガイド付き半日(有料)</p> <p>〇〇駅——飯山駅==斑尾高原 トレッキング===</p> <p>②有料見学</p> <p>=高橋まゆみ人形館===飯山市内スイーツ巡り===</p> <p>北陸新幹線</p> <p>===飯山駅——〇〇駅</p>	<p>助成金</p> <p>往復利用</p> <p>2,000円</p> <p>×催行人数</p>
例 ⑤	<p>北陸新幹線 ①有料 市内宿泊</p> <p>〇〇駅——飯山駅==戸狩自然体験プログラム==戸狩民宿(泊)</p> <p>②有料 北陸新幹線</p> <p>戸狩==自然体験プログラム==飯山駅——〇〇駅</p>	<p>助成金</p> <p>往復利用</p> <p>2,000円</p> <p>×催行人数</p> <p>宿泊助成</p> <p>1,000円</p> <p>×催行人数</p>

ツアー内容についてお困りの場合は事務局（信州いいやま観光局 営業企画課）までご相談ください。